

子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和8年7月15日
長崎市立畝刈小学校
学校だより NO. 73
校長 田中 成年

＜子供ど真ん中教育＞

～2年生 水泳の学習～

「だるま浮きができる人～」先生からの声掛けに数名の子供たちが手を挙げ、お手本を示しました。2年生は、水慣れが主になります。



「ピー」という笛の合図で、片手で口をふさぎ、笛を吹いた先生の方を指さします。一つ一つの行動が、自らの命を守ることに繋がります。



お手本を見たやや苦手な子供たちは、だるま浮きができるように一生懸命にまねをして浮いていました。

水に顔を付けることが苦手な子供たちもたくさんいます。少しずつ水慣れをして、いざというときに焦ることなく自分の身を守る行動ができるように練習をしています。

暑い夏がやって来ました。子供たちは水のそばに寄ることも増えます。この時期一番恐ろしいのが水の事故です。水は気持ちよくて夏の遊びには欠かせませんが、それと同時に水の恐ろしさをしっかりと学び、上手に水と付き合ってもらいたいですね。

畝刈小学校は、子供が主語・子供が主役

「子供ど真ん中」の学校

「豊かな心を持ち、自ら考え行動する子供たち」を支えています。